

**2024年度
学校評価（関係者評価）**

目標：子どもが集団の中で、遊びを楽しみ、育ち合う。

計画：●幼稚園生活では、子ども達一人ひとりの“個”的存在を大切にしながら、物事に向かう力や集団の中の一人としての意識を育てる。

●生活する基礎を培い、生きる力を養う。

●今ある環境を活かし、親育てをしながら、子どもの心を育む。

評価者（グレース評議員）：A 横田、B 新納、C 谷川、D 渡邊、E 船橋、F 西田、G 橋瀬、H 山田、I 石川、J 澤、K 平原、L 古川

	評価項目	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
心身の健康な成長（遊び）	体を十分に動かして遊びを楽しむことができる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	好きな遊びを見つけて存分に楽しむことができる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	※園の職員全員で子どもを育てている。	○	○	○	○	○		○		○	○	○	○
	様々な活動に挑戦する中で、友達と刺激し合い達成感を味わうことができる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	他学年との交流をもち、育ちに生かしている。	○	○	○	○	○	△	○	△	△	○	○	○
	自分に自信を持ち、友達を認めることができる。	○	○	○	△	○	○	△	○	○	○	○	○
	思いを言葉で伝え合い、豊かな表現力を身に付けることができる。	○	○	○	△	○	○	○	○	○			○
	遊びを通して相手の気持ちに気づき折り合いをつけることができる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	戸外での遊びを通してバランスの良いからだづくりができている。	○	○	○	△	○	○	○	○	△	○	△	
	子ども達自ら遊びを工夫し、ルールや役割のある遊びを作り出す。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教育環境（自然）	※遊びの時間を十分にとっている。	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
	園内の自然（樹木、果実、花、動物、虫、畑の野菜）を通して季節を感じることができる。	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
	いきものに接することで“命の大切さ”を知ることができる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	畑の野菜を育てることで生長、収穫、食べ物のありがたみを知ることができる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	※夏期等、あずかりの体制が整えられている。	△	○	○	○	△	△	○		○	○	○	○
	木の実や落ち葉などの自然物を使って遊ぶことができる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△
	実際の自然に触れ、五感を使って感じてみる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	※教師自身が園庭の木々や草花を知り、子どもの興味関心の動機づけができる。	○	○	○	△	○				○	○	○	○
	起伏のある広大な敷地で遊ぶことができる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	植物や動物を育て、その成長に興味関心をもつ。	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
保健衛生（食育）	季節の伝統料理を頂く。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	食に対する意欲をもち、マナーを身につける。	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○
	旬の食材や自園で採れた野菜を味わえる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	※アレルギー対応ができている。	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
	※専任の保健師がおり、怪我の対応（簡易処置）を適切に行える。	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
	※健康に過ごすための季節ごとの注意点を看護師や教師から伝える。	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
	※栄養士との相談会を企画し家庭での食育に園が力を発揮する。	○	○	○	○	△	○			○	○	○	○

	評価項目	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
保護者と連携	※個人懇談を行い、情報を共有することで、家庭や園で適切な関わりをもてるようとする。	○	○	○	○	○	△	○		○	○	○	
	※子育て相談、カウンセリングなど、保護者を支える体制が整えられている。	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	
	※ホームページで日々の子どもの姿を知ってもらう。	○	○	○	○	○	○	○		△	○	○	
	※保護者に、より保育のねらいなどを理解してもらう機会（参観や講座、懇談、グレース会、行事など）をもつ。	○	○	○	○	△	○	○		○	○	○	
	※クラスや個人の様子などを、電話やお便りで保護者に丁寧に伝えられるよう努めている。	○	○	○	○	△	○	○		△	△	△	
	※活動の過程を見てもらう機会をもつ。	○	○	○	○	○	○	○		△	○	△	
就学準備	グループ活動、リーダー活動を通して責任をもって行動することに気づく。	○	○	○	△	○	○	○	○	○	△	○	○
	※文字、数字に興味をもつために、生活の中に工夫して取り入れていく。	○	○	○	△	△	○			○	△	○	
	一つの目標にみんなで取り組み、達成感、満足感を味わう。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	※一人ひとりの違いを認め共に育つようすすめていく。	○	○	○	○	○	○			○	○	○	
	基本的生活習慣を身に付ける。	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	
	規範意識を身に付ける。	○	○	○	△	○	○	○		○		○	
その他	※卒園生も園へ来ることのできる機会を与え、その後のつながりをもっていく。	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	
	※職員としての品位を保つよう心がけている。	○	○	○	△	△				○	○	○	
	※個々の教師としての向上心、同僚との意識の高め合いが感じられる。	○	○	○	△	△				○		○	
	※地域との関わりをもち、地域とも連携し、子育てを行っていく。	○	○	○	△	△				△		○	

※印は教師の配慮すべきポイントを記載しております。

<今後の課題・コメント>

- ・グレース幼稚園は整った施設環境や職員の充実、こだわりの昼食など質の高い保育が強みであると思う。また、個を大切にして「遊び」の中で学びを得て成長する、一貫した目標をもっている。さらに働く保護者が増えた背景に合わせて関わり方を常に見直し改善されているので、今のグレース幼稚園をもっと知ってもらいたい。他園との違いをアピールするためにも、今後も活動を減らすだけではなく伝統は残しつつグレースの強み・グレースらしさを発信していってほしい。親も大切だかグレースの「子どもファースト」が響く家庭は多いと思う。また、先生方の負担も心配であったので、質の高い保育を継続させるためにも、引き続き働き方の見直しに力を注いでほしい。
- ・グレースに通ったからこそ分かったグレース良い所、魅力をもっと発信して園の良さを知ってもらう。子ども達に対しての意見だけじゃなく、保護者の意見も聞いて改善したこと（委員活動廃止など）も発信して、柔軟に対応できる、きちんと対応する園ってことを知ってもらうのもいいかも…
- ・教師の人数を増やしているのは子ども達にとってとても素晴らしいと思います。魅力的な先生方ばかりであることをつい期待してしまうので、先生方の働く環境がより充実することを応援しています。
- ・夏の猛暑中に外遊びに代わる室内でできる活動を考える。
- ・園と保護者の間で「園の教育」に対する意識の違いがあるので、そこを明確にし、保護者に理解していただく。また、グレースを知らない方へ、グレースの良さをより知っていただきたい。
- ・卒園してからも、何かあれば気軽に尋ねる事のできる、子どもの拠り所でいていただきたいです。
- ・伝統を大切にしつつ、変わりゆくライフスタイルや多様性に対応した保育環境が整っていることをより広くアピールすべきだと思います。
- ・創作広場など、子どもが興味をもっている季節ごとの植物や昆虫などが見やすく展示されて好奇心をもてる環境づくりがすごいです。
- ・りす組さん、小学校のお子さんの学童も始まるそうで、どのように過ごして、どんなねらいを持たれているのか関心があります。
- ・在園児の保護者の方にもこの評価のようなアンケートを実施してみて、どうしてグレース幼稚園を選ばれたのかと理由をすり合わせてニーズを探ることも保育・教育を行う際の保護者の方とのギャップとなる部分を理解し、改善する一助となるのでは?と思いました。
- ・平日開催されている行事について…働いているご家庭が増えてきており、平日開催の運動会を土曜日開催など検討も必要なのではないか?ただ、10月は小学校も土曜日に運動会が開催される所もあり、土曜日開催で先生方の負担も考えるとなかなか難しいかもしれませんので、検討は必要かと思います。
- ・グレース幼稚園に通っていない方が抱いているグレース幼稚園のイメージと、実際に通って感じたものとの差があるように感じます。子ども達の気持ちを大切に、個々の活動をあたたかく見守り、育ててくださる良い部分が多くの方に伝わってほしいなと思います。